

第3回活動 「宍道湖を一周していい景色を探そう！」

宍道湖のいい景色を探すためバスで湖を一周しました。今回は、宍道湖水辺八景という景色を中心とし、生きものだけでない宍道湖の魅力を見つけに行ってきました。たどり着いた場所ではゴミ拾いも行い、これから先にもきれいな景色を残し続けられるよう、参加した団員それぞれが未来の湿地について考えました。

2017年に探偵団で撮影した宍道湖水辺八景の写真

宍道湖水辺八景とは「宍道湖の周辺と一体になった良好な水辺の風景」のことで、八景の名の通り、8つの景色が選ばれています。地域の財産として未来に受けついでいくべき宍道湖の風景を多くの人たちで共有することで、宍道湖の景観を守ることが期待されています。

探偵団で行った場所 今回は時間の都合上、行けなかった場所

- 1 春の玉湯湖畔
- 2 夏の空港なぎさ公園
- 3 秋の満願寺灘
- 4 冬の十六売

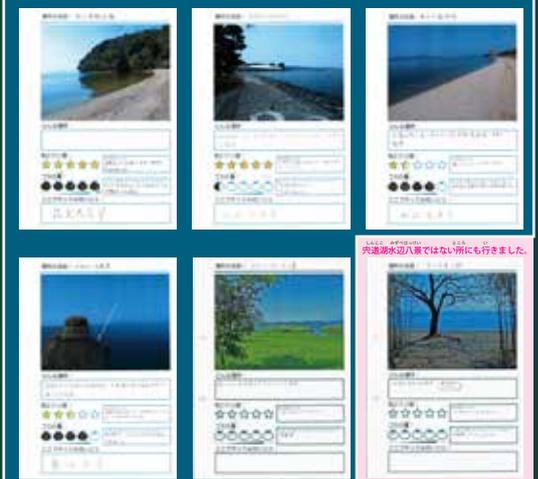


- 5 美術館のある水辺
- 6 嫁ヶ島の残照
- 7 亀のいる風景
- 8 グリーンパークの夏



宍道湖水辺八景に行ってみてどうだった？

団員がまとめたワークシートを一部紹介



宍道湖水辺八景の場所と一周したコース



グリーンパークから見える湖岸も宍道湖水辺八景であることを知りました。



「秋の満願寺灘」はみんなが気に入った場所です。



「美術館のある水辺」ではみんなでお昼ごはんを食べました。



嫁ヶ島はバスで移動しながら見ました。



玉湯湖畔はとても広い砂浜がある場所でした。



この亀は来待石でできています。

宍道湖ふれあいばーく（鳥ヶ崎）でラムサール条約登録湿地シンボルと一緒に記念撮影！

9号線回りで出掛けました♪

探偵団本部
出発・到着場所

